

2022年度 国際開発入門コース 受講者募集のご案内

グローバル化が急速に進むなか、国や地域の課題が複雑に影響し合い、地球規模の課題となって深刻な状況を生み出しています。課題解決に取り組む国際開発協力分野では、専門性の高さと共に幅広い知識を持つ人材が求められています。

FASiD「国際開発入門コース」では、社会人として様々な経験を積みながら、将来、国際開発協力分野で活躍することを希望されている方々に、講義を通じ、国際開発協力に関する基本的な理論や知識、主要な課題とそれら課題間の関係性などを、包括的に理解していただくことを目指します。講師には、経験豊富な方々をお招きし、多岐にわたるテーマを取り上げます。

皆様のご応募をお待ちしております。

■ 参加対象:

国際開発・国際協力分野に興味を持ち、将来、携わりたいことを希望している社会人の方。また、現在、国際開発協力事業に携わっている方。

【今年度のコースで主に扱うトピック(黒太字)】

■ 研修会場・日程:

□研修会場:オンライン(Zoomミーティング)にて開催

□研修期間:2022年10月21日(金)、

10月28日(金)、11月11日(金)、

11月19日(土)、12月2日(金)、

12月9日(金)(全6日間)

□講義時間:(金)19:00~21:00、

(土)14:00~16:00

■ 募集人数:

(1) 全コース参加:30~35名

(2) 一部選択参加:各講座につき30名程度

※(1)、(2)ともに先着順とし、応募者が定員に達した場合は、募集を締め切らせて頂きます。また、最少催行人数に達しない場合は、実施を見合わせる場合があります。

■ 参加費(税込み/当財団賛助会員・フレンズの方は3割引):

(1) 全コース参加:15,000円(賛助会員・フレンズ:10,500円)

(2) 一部選択参加:3,000円/1回の講義(賛助会員・フレンズ:2,100円)



コース内容詳細 ※一部変更になる可能性があります。

(1)国際開発協力の歴史、日本政府・主要ドナーの開発協力と国際相互依存関係

10月21日(金) 19:00～21:00 講師：大野 泉 氏（政策研究大学院大学/GRIPS 教授）

内容：日本をはじめとする世界の主要援助国は、国際的な援助枠組みや各国の援助理念に基づき多様な援助戦略・手法を打ち出しています。最近の国際開発潮流を交えながら、日本が国際開発協力においてどのような位置づけや役割を果たしているかを解説し、日本が今後取り組む方向についても意見交換します。またウクライナ危機やCOVID-19が途上国開発に及ぼす影響についても考えます。

(2)障害と開発

10月28日(金) 19:00～21:00 講師：戸田 美佳子 氏（上智大学総合グローバル学部 准教授）

内容：「持続可能な開発目標（SDGs）」は「誰も置き去りにしない」をスローガンに、一人ひとりの尊厳を大切に、特に脆弱な人々に関心を払うことを求めています。開発途上国における障害（者）に関する問題を取り残さないために、障害と開発の政策、実情、および課題について、中部アフリカのカメルーンやコンゴの事例を通じて学び、生態人類学的な視点から理解を深めます。

(3)共に学ぶ場としての国際協力～NGOで働くこととは～

11月11日(金) 19:00～21:00 講師：三宅 隆史 氏（公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 /SVA 教育事業アドバイザー）

内容：政府の政策や方針ではなく、市民の自発的な問題意識を活動の出発点としているNGO（Non-Government Organization）は、国際開発協力においてどのような役割を担っているか。日本の国際協力NGOの歴史、役割や活動について、緊急人道支援下の教育援助に関する具体例も交えて共に学び、NGOで働く意義とNGO職員が直面する課題を考える機会を提供します。

(4)教育分野の国際協力

11月19日(土) 14:00～16:00 講師：黒田 一雄 氏（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授）

内容：持続可能な開発目標（SDGs）の中に「すべての人に包摂的で質の高い教育を普及させる」という目標が掲げられているように、教育はすべての人が享受すべき基本的権利です。また、国際開発協力において、最も有効かつ効果的な手段でもあります。国際開発協力における教育の現状や課題について学びます。

(5)防災と参加型コミュニティ開発

12月2日(金) 19:00～21:00 講師：ショウ ラジブ 氏（慶應大学政策・メディア研究科 教授、総合政策学部 教授）

内容：2011年3月に東北地方を襲った未曾有な大震災は、私たちの記憶に深く刻まれました。このような災害は持続可能な発展と人間の安全保障を阻害するため、様々な困難に直面しつつもその教訓を次世代へ繋ぐ必要があります。災害マネジメントの基本的な考え方やコミュニティの災害対応能力の強化の取り組みについて、阪神大震災、インド洋津波、東日本大震災の事例を取り上げながら理解を深めます。

(6) UNシステム及び国連機関による平和政策

12月9日(金)19:00~21:00 講師:西野 桂子 氏(関西学院大学 総合政策学部・大学院総合政策研究科 教授)

内容:国際連合及びその関連機関、専門機関などからなるUNシステムの基本構造を解説します。また、国連の主要な目的の一つである「国際平和と安全の維持」のための主要な政策手段について解説すると共に、昨今、注目される「人間の安全保障」や「保護する責任」といった政策概念についても紹介します。

※Zoomでの懇親会(11月19日(土)16:30~17:30)を全コース参加者を対象に予定しております。

■修了証:

全コース参加者につきましては、全体の8割以上(5コマ以上)の出席およびアンケートの提出を修了条件とし、修了者には修了証を授与いたします。出席時は、特段の事情が無い限り必ずカメラをオンにしてご参加ください。修了証はデータ(PDF)での配布のみとなります。

応募方法詳細

■応募方法:

参加ご希望の方は、以下の①または②のいずれかの方法でお申し込みください。なお、FASID賛助会員(法人会員または個人会員の方)は、①のFASIDオンラインフォームからのお申込みに限ります。FASID賛助会員(法人会員)の名簿はFASIDのホームページからご確認ください。

① FASIDのオンライン応募フォームからのお申込み(以下URL)

https://www.fasid.or.jp/theme_specific_training/18_index_detail.php

上記URLにある「応募フォーム」ボタンをクリックしてアクセスしてください。

※参加費のお支払いはFASIDの銀行口座(三井住友銀行)へのお振込みとなります。お申込み後に、お振込先情報をお知らせいたします(振込み手数料は各自ご負担となりますのでご了承下さい)。

② 外部のイベント管理サービスPeatix(ピーティックス)からのお申込み(以下URL)

<https://fasidnyumon2022.peatix.com/>

※参加費のお支払いはクレジットカード(VISA、MasterCard、JCB、AMEX、PayPal)からとなります。ご利用にはPeatixのアカウント登録(無料)が必要です。

■応募締切:(以下の通り募集期限延長しました。)

- ・全コース参加者及び第一回講義:10月19日(水)正午12:00
- ・第二回講義~第六回講義:講義日2営業日前の正午12:00

■留意事項:

- 1) お申込みいただいた方に、お申込受付メールをお送りいたします。メールが届かない方は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
- 2) ご入金の確認には2営業日程度かかります。
- 3) 開催日が近づきましたら、別途メールにてZoomのURLをご案内いたします。
- 4) お客様の通信環境や接続状態によっては配信が途切れ、聞き取りにくい可能性もございます。通信環境のよい場所からご参加ください。
- 5) 研修中、講師は参加者の表情を確認しながら講義を進めます。また、グループごとに分かれて討議していただく場合もございますため、特段の事情が無い限り、講義中は必ずカメラをオンにしてご参加ください。

■キャンセルについて:

- 1) 受講決定後に、お客様のご都合によりキャンセルをされる場合は、講義日当日の3営業日前から(例:講義日21日の場合18日)キャンセル料をお支払いいただきます。
- 2) お客様の機器やインターネット接続・環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、参加費の返金には応じかねます。

ご不明な点がございましたら、以下へお問い合わせください。

■お問い合わせ先:

一般財団法人 国際開発機構 (FASID) 人材開発事業部 担当: 山本 / 高倉
電話: 03-6809-1996 / E-mail: nyumon@fasid.or.jp
住所: 東京都港区麻布台2-4-5メソニック39MTビル6F
ウェブサイト: <http://www.fasid.or.jp>

「国際開発入門コース」 運営インターン募集につきまして

本年度は、コロナ禍の影響により、運営インターンの受け入れを実施いたしません。インターン応募をご検討いただいていた皆様には、謹んでお詫び申し上げます。

FASIDメール自動配信サービスのご案内

FASIDでは、各種セミナー・研修を実施しております。

FASID無料配信サービスにより、最新情報をご確認頂けます。どうぞご利用ください。

